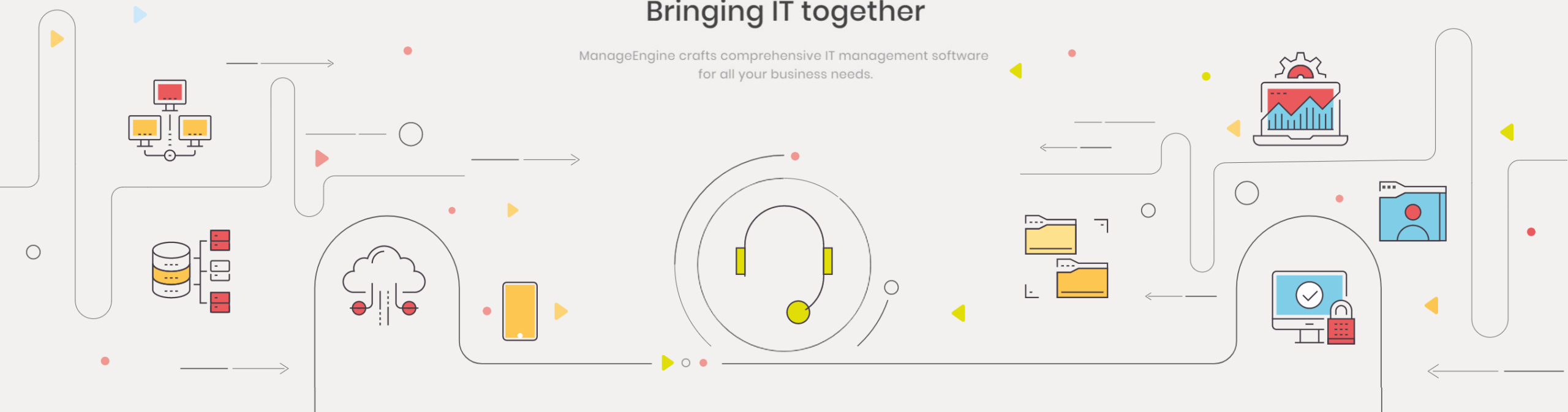


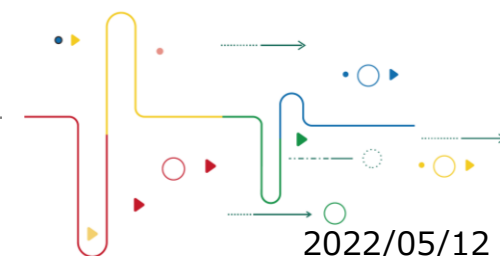
## Bringing IT together

ManageEngine crafts comprehensive IT management software for all your business needs.



# OpManager Plus ライセンス体系変更に関するご案内

ゾーホージャパン株式会社  
ManageEngine事業部 営業部



# 目次

- これまでのライセンス体系
- 新しいライセンス体系
- 各バンドルの紹介
- FAQ

# これまでのライセンス体系

ライセンス	ネットワーク監視 (OpManager)	フロー監視 (NetFlow Analyzer)	コンフィグ管理 (Network Configuration Manager)	ファイアウォールログ解析 (Firewall Analyzer)	IPアドレス管理 (OpUtils)	スイッチポート管理 (OpUtils)
ライセンス単位	デバイス	インターフェース	デバイス	デバイス	アドレス	ポート
50デバイス	50	15	15	1	250	250
100デバイス	100	25	25	1	500	500
250デバイス	250	50	50	1	1000	1000

- 各機能に含まれるデバイス数などの数量が固定
- ネットワーク監視／フロー監視／コンフィグ管理／ファイアウォールログ解析機能の数量を増やすには、単体製品同様、トレードアップによる対応が必要
- サーバー・ミドルウェア等の監視は別オプションで用意（OpManagerと同じく、APMプラグインで対応）
- ディスク監視は別オプションで用意（OpManagerと同じ）
- 標準のログインユーザー数は、2ユーザー

# 新しいライセンス体系

・各バンドルに含まれる監視対象及び機能

ネットワークバンドル	SAM*バンドル *Server and Applications Management (以下、SAMと表記します)	ストレージバンドル
ネットワーク機器 ネットワークパフォーマンス管理	サーバー サーバー監視	ディスク ディスク監視
フローインターフェース 帯域・トラフィック解析	アプリケーション アプリケーション監視	FCスイッチ FCスイッチ監視
アクセスポイント アクセスポイント監視	URL URL監視	テープライブラリ テープライブラリ監視
IPアドレス IPアドレス管理	Webサービス Webサービス監視	
スイッチポート スイッチポート管理		

- デバイスライセンス体系をネットワーク/SAM（サーバー・アプリケーション管理）/ストレージの3つのバンドルに分類、所有ライセンス（デバイス数）を各バンドルに自由に配分して利用が可能
- 本体ライセンスに含まれる対象は以下の通り
  - デバイス
  - ファイアウォール（バンドル対象外）
  - ユーザー（バンドル対象外）
- ファイアウォールおよびユーザーは、ライセンス毎に標準で含まれる数量が異なる

# 新しいライセンス体系

- ライセンス名称例  
OpManager Plus 50 デバイス & 2 ユーザー & 1 ファイアウォール 年間ライセンスデバイス
- その他オプション
  - 追加 ユーザー
  - 追加 ファイアウォール
  - 追加 フローインターフェース
  - 追加 アクセスポイント
  - 追加 IPアドレス
  - 追加 スイッチポート
  - IPSLA解析
  - アプリケーション監視 (APMプラグイン) のオプション類
- ライセンスデバイス数の計算方法  
**ライセンスデバイス数 = ネットワークバンドル対象の消費デバイス数 + SAMバンドル対象の消費デバイス数 + ストレージバンドル対象の消費デバイス数**

## 各バンドルの紹介：ネットワークバンドル

ライセンスカウント	監視&コンフィグ管理 (1x)	フローインターフェース (1x)	アクセスポイント (2x)	IPアドレス (10x)	スイッチポート (10x)
50	50	50	100	500	500
100	100	100	200	1000	1000
250	250	250	500	2500	2500

- 上記は、すべてのデバイス数をネットワークバンドルに配分した際に各機能で使用できる数量
- 50デバイスをすべてネットワークバンドルに配分した場合、ネットワーク機器50台の監視／コンフィグ管理（ネットワーク機器を監視した場合、コンフィグ管理も利用可）、50インターフェースのフロー監視、アクセスポイント100台の監視、500IPアドレス及び500ポートの管理ができます。
- バンドル内で最もデバイスを消費しているコンポーネント（上記表の監視対象カテゴリ）のデバイス数を、ネットワークバンドルの消費デバイス数とみなします。
- アクセスポイント（2x）、IPアドレス（10x）、スイッチポート（10x）の消費デバイス数は、カッコ内の数字で管理対象を割り、端数を切り上げた数字となります。  
（例）42個のIPアドレスを管理している場合の消費デバイス数：5デバイス（42/10=4.2）
- ネットワークバンドルで監視するネットワーク機器では、コンフィグ管理機能も利用できます。1台の装置に対して、監視とコンフィグ管理の両方を行っても、消費するライセンスは1です。
- ネットワークバンドルでサーバーの監視をすることもできます。
- こちらに記載されている「アクセスポイント」は、OpManagerの[アクセスポイントオプション](#)に相当する機能です。NetFlow Analyzerの[WLC監視](#)はフローインターフェースにカウントされ、アクセスポイント1台に対して1インターフェース分のライセンスを消費します。

## 各バンドルの紹介：SAM（サーバー・アプリケーション管理）バンドル

ライセンスカウント	サーバー (1x)	アプリケーション (1x)	インターネットサービス (1x)
50	50	50	50
100	100	100	100
250	250	250	250

- 上記は、すべてのデバイス数をSAMバンドルに配分した際に各機能で使用できる数量
- 50デバイスをすべてSAMに配分した場合、サーバー50台の監視、50アプリケーションの監視、50のインターネットサービス（URLおよびWebサービス）の監視ができます。
- バンドル内で最もデバイスを消費しているコンポーネント（上記表の監視対象カテゴリ）のデバイス数を、アプリケーションバンドルの消費デバイス数とみなします。
- SAM（サーバー・アプリケーション管理）バンドルの利用には、APMプラグインのインストールが必要です。

## 各バンドルの紹介：ストレージバンドル

ライセンスカウント	ストレージディスク
50	50
100	100
250	250

- 上記は、すべてのデバイス数をストレージバンドルに配分した際に使用できる数量
- ストレージディスク、テープライブラリ、FCスイッチを追加する毎に1デバイスを消費します。



# ユーザーおよびファイアウォールライセンス

ライセンス	ユーザー	ファイアウォール
50デバイス	2	1
100デバイス	2	1
250デバイス	3	2

- 上記は、各ライセンスに標準で含まれるユーザーおよびファイアウォールの数量
- 上記に追加する場合は、オプション購入が必要

# FAQ

- **100デバイスライセンスを購入した場合、どのように利用できますか？**

100デバイスライセンスすべてをネットワーク／SAM／ストレージのいずれかのバンドルに配分することができます。また、ネットワークバンドルに50デバイス、SAMバンドルに25デバイス、ストレージバンドルに25デバイスなど、100デバイスを用途に応じて各バンドルに配分することもできます。

- **ネットワーク機器など他のデバイスに加えて、100台のアクセスポイントを監視する必要がある場合、何デバイスライセンスを購入する必要がありますか？**

50デバイスライセンスを購入する必要があります。50デバイスライセンスをすべてネットワークバンドルに配分した場合、100台のアクセスポイント、50台のネットワーク機器の監視およびコンフィグ管理、50フローインターフェース、500個のIPアドレスおよびスイッチポート、1台のファイアウォールログの管理ができます。必要に応じて、オプションとしてアクセスポイントの台数を増やすこともできます。なお、NetFlow AnalyzerでサポートしているWLC監視機能は、フローインターフェースとしてカウントされます。

- **50台のサーバーと50台のネットワーク機器を監視する必要があります。どのようにライセンスを配分できますか？また、APMプラグインのインストールは必要ですか？**

100デバイスライセンスを購入し、ネットワークバンドルとSAMバンドルに50台ずつ配分する必要があります。ネットワークバンドルでは、50台のネットワーク機器の監視およびコンフィグ管理、50フローインターフェース、100台のアクセスポイント、500個のIPアドレスおよびスイッチポート管理、1台のファイアウォールログの管理ができます。また、SAMバンドルでは、50台のサーバー、50個のアプリケーション、50個のWebサービスおよびURLの監視ができます。SAMバンドルを使用する場合、APMプラグインのインストールが必要です。

- **追加で500個のスイッチポートが必要な場合、50デバイスライセンスを追加で購入（トレードアップ）する必要がありますか？**

アクセスポイント、IPアドレス、スイッチポート、フローインターフェース、ファイアウォール、ユーザーはオプションとして、個別に購入することができます。そのため、上位デバイスライセンスへのトレードアップは必要ありません。

# FAQ

- **APMインサイト（Webトランザクション解析）とOracle EBSを監視する必要があります。標準のライセンスに含まれているでしょうか？**

含まれていません。それらを監視するには、オプションを購入する必要があります。SAMバンドルのオプションは以下の通り。

- ・Java Webトランザクション解析 オプション
- ・.Net Webトランザクション解析オプション
- ・Node.js Webトランザクション解析 オプション
- ・PHP Webトランザクション解析 オプション
- ・エンドユーザー体感監視 オプション
- ・iSeries/AS400監視 オプション
- ・Microsoft Office SharePoint監視 オプション
- ・Oracle EBS監視 オプション
- ・SAP監視 オプション
- ・Siebel監視 オプション
- ・WebSphere MQ監視 オプション

- **OpManagerでは、APMプラグイン監視なしでサーバーを監視できます。サーバーをネットワークバンドルのネットワークパフォーマンス監視として監視する場合、ネットワークバンドルとSAMバンドルのどちらでカウントされるのでしょうか？**

サーバーは、SAMバンドルとして監視することを推奨していますが、ネットワークパフォーマンス監視機器として監視することもできます。その場合は、ネットワークバンドルとしてカウントされます。

- **IPSLA監視は、ネットワークバンドルに含まれていますか？**

含まれていません。別途、オプションを購入する必要があります。

# FAQ

- **評価期間中は、何台のデバイスを利用できますか？**

1000デバイスまで利用できます。

- **すでにOpManagerなどの監視製品を利用していますが、OpManager Plusへの移行はどのようにできますか？**

OpManager Plusのライセンスを新たに購入後、発行されるOpManager Plusのライセンスをご利用の製品上から適用することで、OpManager Plusとして利用できるようになります。ライセンス購入費用につきましては、現在の保守または年間ライセンス費用を考慮した上で、お見積りをご用意いたします。OpManager Plusを新たに購入いただくため、契約管理上、登録IDが変更となります。

- **OpManagerでは、標準で5URLまで、URL監視の機能が利用できます。OpManager Plusではどのようにライセンスがカウントされますか？**

OpManager Plusには、標準のURL監視は付属しておりません。URL監視をする場合、SAMバンドルを使用する必要があります。URLはSAMバンドルのインターネットサービスとしてカウントされます。

- **バンドル間でデバイスを移動することはできますか？**

できます。管理デバイスが所有ライセンスの範囲内であれば、各バンドルのデバイスを増減することができます。

- **プライマリコンポーネント数とは何ですか？**

各バンドルの消費デバイス数は、プライマリコンポーネント数によって決まります。プライマリコンポーネント数は、バンドル内で最もデバイスを消費している監視対象のデバイスの数となります。

# FAQ

- **OpManager PlusにEnterprise Editionはありますか？**

現時点ではありません。分散構成をご希望の場合は、OpManager Enterprise Editionをご検討ください。

- **ASAM (Advanced Security Analytics Module : アドバンスドセキュリティ分析モジュール) を利用するために、追加オプションは必要ですか？**

必要ありません。OpManager Plusでは、標準でサポートしています。

# 問合せ先

- OpManager Plus評価版ダウンロード  
<https://www.manageengine.jp/products/OpManager/Plus.html>



## 製品提供元

ゾーホージャパン株式会社



神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目6番1号  
みなとみらいセンタービル13階

045-319-4612 (ManageEngine 営業担当)

<https://www.manageengine.jp/>

[jp-mesales@zohocorp.com](mailto:jp-mesales@zohocorp.com)